【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の５第１項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月16日
【会社名】	エア・ウォーター株式会社
【英訳名】	AIR WATER INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役　社長執行役員　千歳　喜弘
【最高財務責任者の役職氏名】	取締役　常務執行役員　白岩　啓孝
【本店の所在の場所】	大阪市北区大深町５番54号グラングリーン大阪南館パークタワー 13階
【縦覧に供する場所】	証券会員制法人札幌証券取引所 （札幌市中央区南一条西５丁目14番地の１） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1 【内部統制報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年７月31日に提出いたしました第26期（自　2025年４月１日　至　2026年３月31日）内部統制報告書及び2026年８月31日に提出いたしました第26期（自　2025年４月１日　至　2026年３月31日）内部統制報告書の記載事項に誤りがあり、金融商品取引法第24条の４の５第１項に基づき、内部統制報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

３　評価結果に関する事項

3 【訂正箇所】

「３．訂正箇所及び訂正の内容」に記載しております。

１．訂正の対象となる内部統制報告書及び内部統制報告書の訂正報告書の提出日

内部統制報告書：2026年７月31日
内部統制報告書の訂正報告書：2026年８月31日

２．訂正の理由

（１）財務報告に係る内部統制の評価結果を訂正するに至った経緯

当社は、2027年３月期第１四半期の決算業務の実施過程における自主点検及び会計監査人による期中レビュー手続で、2026年７月31日に提出した2026年３月期有価証券報告書について、グループ通算制度に係る税金計算に関する会計処理等に誤り（以下「本事案」という。）があることが判明しました。

これに伴い、当社は2026年３月期の有価証券報告書について2026年11月16日に訂正報告書を提出いたしました。

当社において、本事案に関し自主点検及び会計監査人による期中レビュー手続で判明した事実と原因分析に関する報告等を踏まえ、改めて財務報告に係る内部統制の再評価を実施しました。その結果、当社における決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制に不備があったことを識別いたしました。当社は、当該不備は財務報告に重要な影響を及ぼす可能性が高く、開示すべき重要な不備に該当すると判断し、財務報告に係る内部統制の評価結果に関する事項を訂正することといたしました。

（２）開示すべき重要な不備の内容

開示すべき重要な不備の内容については、「３．訂正箇所及び訂正の内容」に記載のとおりです。

（３）訂正の対象となる内部統制報告書に本事案に係る開示すべき重要な不備の記載がない理由

訂正の対象となる内部統制報告書及び内部統制報告書の訂正報告書における「２　評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項」について、内部統制の評価範囲及び基準日は適切であったと考えておりますが、一部の整備及び運用状況において深度ある評価ができなかったことから、当社における決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制の不備を検出できておりませんでした。

当該事実の判明が当事業年度末日後であったため、訂正の対象となる内部統制報告書及び内部統制報告書の訂正報告書の提出日においては、当該開示すべき重要な不備を把握することができず、訂正の対象となる内部統制報告書及び内部統制報告書の訂正報告書に当該開示すべき重要な不備を記載することができませんでした。

（４）開示すべき重要な不備を是正するために実施された措置と是正の状況

本事案に関する開示すべき重要な不備は当事業年度末日後に判明したため、当該不備を当事業年度末日までに是正することができませんでした。なお、当社では開示すべき重要な不備に対し、今後、「３．訂正箇所及び訂正の内容」に記載した再発防止策を設定・実行し、適切な内部統制の整備・運用を図っていく予定でありますが、本書提出日現在、これら開示すべき重要な不備の是正には至っておりません。

３．訂正箇所及び訂正の内容

訂正箇所は＿＿＿を付して表示しております。

3 【評価結果に関する事項】

（訂正前）

(2) 不適切な会計処理事案

上記のような当社における全社的な内部統制の不備により様々な業務プロセスに係る内部統制が機能せず、複数の不適切な会計処理事案が生じました。不適切な会計処理事案と内部統制の不備の対応関係は以下の表のとおりです。

＜不適切な会計処理事案と開示すべき重要な不備のマトリックス表＞

※1		CLC			子会社CLC		FRCLC		子会社FRCLC
※2		統制環境	リスクの評価と対応	モニタリング	統制環境	情報と伝達	会計方針	人材配置・能力	決算仕訳
(2)①	在庫の評価損計上漏れ	●	●	●					
	エコロッカの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの滞留在庫評価損先送り	●	●	●	●	●			
	日本ヘリウムの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の在庫過大計上	●	●	●	●	●			
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●			●	●	
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等	●	●	●					
	エコロッカの売上過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの売上先行計上	●	●	●	●	●			
(2)③	連結範囲の決定						●	●	
(2)④	資産除去債務の計上漏れ						●	●	
(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●			●	●	
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●	●	●	●	●	●
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上	●	●	●					

※1		子会社FRCLC		FRPLC		子会社FRPLC	PLC		
※2		会計方針	人材配置・能力	PKG承認	連結精算表承認	固定資産減損	販売	購買	棚卸資産
(2)①	在庫の評価損計上漏れ			●	●				
	エコロッカの在庫過大計上			●	●				
	AWMXの滞留在庫評価損先送り			●	●				
	日本ヘリウムの在庫過大計上			●	●				●
	AW防災の在庫過大計上			●	●			●	●
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●	●				
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等			●	●				
	エコロッカの売上過大計上			●	●				
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上			●	●		●	●	
	AWMXの売上先行計上			●	●		●		
(2)③	連結範囲の決定								
(2)④	資産除去債務の計上漏れ								

(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上								
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上			●	●				
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上		●	●	●	●			

※1　CLC：当社の全社的な内部統制
子会社CLC：子会社における全社的な内部統制
FRCLC：当社の全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
子会社FRCLC：子会社における全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
FRPLC：当社の決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
子会社FRPLC：子会社における決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
PLC：当社または子会社の業務プロセスに係る内部統制

※2　会計方針：会計方針の選択と適用
決算仕訳：決算仕訳の上位者による検証及び承認
PKG承認：当社経理室上位者による子会社連結パッケージの承認
連結精算表承認：当社経理室上位者による連結精算表の承認

（後略）

（訂正後）

(2) 不適切な会計処理事案

上記のような当社における全社的な内部統制の不備により様々な業務プロセスに係る内部統制が機能せず、複数の不適切な会計処理事案が生じました。不適切な会計処理事案と内部統制の不備の対応関係は以下の表のとおりです。

＜不適切な会計処理事案と開示すべき重要な不備のマトリックス表＞

※1		CLC			子会社CLC		FRCLC		子会社FRCLC
※2		統制環境	リスクの評価と対応	モニタリング	統制環境	情報と伝達	会計方針	人材配置・能力	決算仕訳
(2)①	在庫の評価損計上漏れ	●	●	●					
	エコロッカの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの滞留在庫評価損先送り	●	●	●	●	●			
	日本ヘリウムの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の在庫過大計上	●	●	●	●	●			
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●			●	●	
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等	●	●	●					
	エコロッカの売上過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの売上先行計上	●	●	●	●	●			
(2)③	連結範囲の決定						●	●	
(2)④	資産除去債務の計上漏れ						●	●	
(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●			●	●	
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●	●	●	●	●	●
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上	●	●	●					
(2)⑦	グループ通算制度の税金計算誤り								

※1		子会社FRCLC		FRPLC			子会社FRPLC	PLC		
※2		会計方針	人材配置・能力	PKG承認	連結精算表承認	グループ通算制度	固定資産減損	販売	購買	棚卸資産
(2)①	在庫の評価損計上漏れ			●	●					
	エコロッカの在庫過大計上			●	●					
	AWMXの滞留在庫評価損先送り			●	●					
	日本ヘリウムの在庫過大計上			●	●					●
	AW防災の在庫過大計上			●	●				●	●
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●	●					
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等			●	●					
	エコロッカの売上過大計上			●	●					
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上			●	●			●	●	
	AWMXの売上先行計上			●	●			●		
(2)③	連結範囲の決定									
(2)④	資産除去債務の計上漏れ									

(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上									
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上			●	●					
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上		●	●	●		●			
(2)⑦	グループ通算制度の税金計算誤り				●	●				

※1　CLC：当社の全社的な内部統制
子会社CLC：子会社における全社的な内部統制
FRCLC：当社の全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
子会社FRCLC：子会社における全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
FRPLC：当社の決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
子会社FRPLC：子会社における決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
PLC：当社または子会社の業務プロセスに係る内部統制

※2　会計方針：会計方針の選択と適用
決算仕訳：決算仕訳の上位者による検証及び承認
PKG承認：当社経理室上位者による子会社連結パッケージの承認
連結精算表承認：当社経理室上位者による連結精算表の承認

（中略）

⑦ グループ通算制度の税金計算誤り

当社グループはグループ通算制度を適用しており、税金計算は外部の専門家に委託をしております。当事業年度においては決算スケジュール等の関係で外部の専門家による税金計算結果を経理室が十分な深度で確認できなかった結果、法人所得税費用及び未払法人所得税が過大に計上されておりました。これはグループ通算制度における税金計算結果及び連結財務諸表の適切性にかかる経理室の承認が適切になされておらず、深度ある検証ができていなかった点が決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制の不備に当たると評価しております。

（中略）

不適切な事象又は事案	再発防止策
（中略）	（中略）
(2)⑦グループ通算制度の税金計算誤り	グループ通算制度における税金計算結果や連結財務諸表について前年度や前四半期の結果との比較分析等を行い、税金仕訳についてはシステム出力資料等から集計資料に至るまでの経緯を含めて確認を行うと同時に、税金関連の勘定分析や税率差異分析を連結及び個社別に実施し、深度ある検証を行った上で経理室が連結財務諸表を承認することで、適切な連結財務諸表を作成します。

（後略）